



# 聴覚障害教育支援センター通信

## 防災について考えよう

新春号

滋賀県立聾話学校 聴覚障害教育支援センター

発行:令和7年(2025年)1月30日(金)

寒い日が続いていますが、みなさま元気に新しい年のスタートを切られましたでしょうか？

1月は、かつて大きな被害をもたらした「阪神淡路大震災」や「能登半島地震」が起きた月でもあります。当時は多くの人が、大切な人と連絡が取れない不安や正しい情報が届かないもどかしさを抱えながら過ごしていました。子どもたちが命を守る行動について主体的に考える機会となるよう、ご家庭におかれましても「防災」について話し合っていただく時間をもっていただけましたら幸いです。



### 防災グッズ(一例)

※参考:総務省消防庁 HP

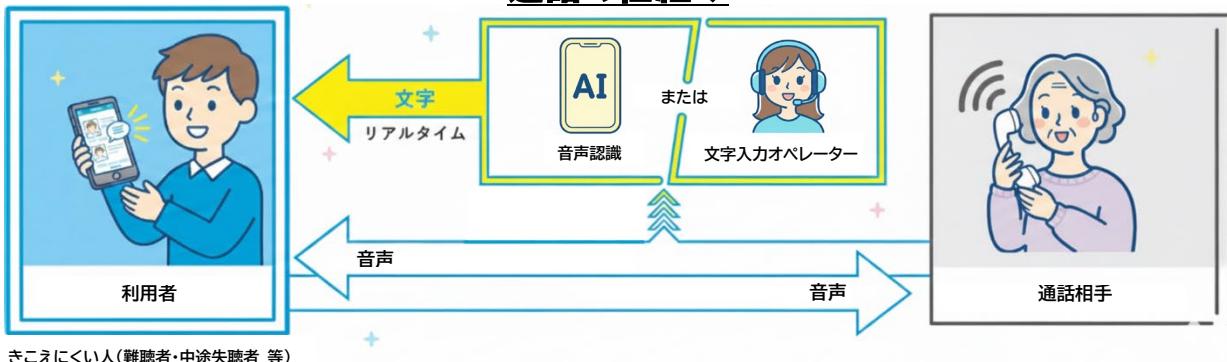


※補聴器機の電池も含む

## 相手の声が読める電話【ヨメテル】のご紹介

24時間・365日、双方向での利用ができ、緊急通報も可能な【ヨメテル】をご存じですか？既に広く知られている【電話リーサービス】はオペレーターが通訳で仲介してくれるサービスでしたが、【ヨメテル】は通話相手の声を文字に変換して見せてくれる電話アプリです。通話相手の声を文字にすることで、通話内容を視覚的に確認できるため、聞こえにくさによって起こりうるコミュニケーションのズレを減らすことができます。

### 通話の仕組み

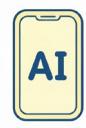


### ここがポイント

・会話のズレをなくす



・その時々で選べる



・緊急通報にも対応



・登録後、すぐ使える



※ご利用を検討される際は詳細をご確認ください。詳細は下記URLからもご確認いただけます。

参照：相手の声が読める電話「ヨメテル」公式ウェブサイト <https://www.yometel.jp/>

※本号は、あくまでも情報提供であり、利用者個人の責任においてご活用くださいますようお願いします。